SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業者名：肥後環境株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数　25　　チャレンジ項目記入数　10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を掲げている。 ・経営理念や経営目標を社員に説明し、共有化に取り組んでいる。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守（コンプライアンス）の重要性について、社内使用のkintone掲示板、朝礼等で周知している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・入札、仕入れ等について、公正な取引を徹底している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・専務と現場監督者を中心に安全パトロールを行い、問題箇所が発見された場合には適正処置を実施し、周辺地域への影響を最小限に抑えるように取り組んでいる。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・就業規則の服務規程に秘密保持義務に関する事項を設けて、社内で知り得た機密情報を第三者に開示、漏洩、提供または不正に利用しない、言動をしないように注意している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・従業員のマイナンバー等の情報は施錠管理し、適切に保管している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・工事に入る前に、近隣住民への挨拶、理解と協力を得られるようにお願いをしてから着工している。 ・作業途中で粉塵等の苦情が発生した場合は直ちに散水等の対応処理を行うようにしている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・従業員の全てにおいて、ハラスメント防止研修、汚職防止、贈収賄防止等の倫理面で注意喚起を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・本社事務所が窓口となり、社内でハラスメント防止の啓発ポスターを掲示し、出自などで差別的なことが起きないように、ハラスメント防止策をとっている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・現場監督者を中心に安全パトロールを行うとともに、外国技能実習生に対する安全衛生教育などを行っている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・賃金は就業規則に則り、年齢、職務、技術技量、労働量に応じて、適切に支払い、外国技能実習生については雇用契約を結び、その中で雇用条件を交わし明示して適切に支払いをしている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理を行い、夜間に発生する仕事に対して、3時間作業で30分休憩などの対応をし、従事者の身体への負担が過度にならないように行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務上、必要な研修、講習を行うことに義務付けしており、工事従事者が適切な資格を保有している事を確認し、本社事務所に受講一覧表にて作成管理している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年、健康診断の促進に定期健康診断は全額会社負担とし、社員の健康を維持できるようにしている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様な人材（女性、外国技能実習生の受け入れや、障がい者、高齢者等）の雇用環境を整備し、雇用の確保に努めている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●				3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**　事業者名：肥後環境株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数　25　　チャレンジ項目記入数　10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・解体作業やリサイクル処分で持ち込まれる機械等の中に、PCBを含有している可能性のある機器を特定し、結果証明書を取得した上で、適切な処理を行うように取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・エコアクション21の環境経営目標で定めた目標値に達成できるように、基準年度から1%削減を目標として取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エコアクション21に向けた取り組みを目標達成できるように取り組んでいる。。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・河川工事などに於いて、オイルフェンス等の設置をし、濁りの発生を抑制するための施策を実施して講じている。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・自社で出る処分ゴミは各分別を行い処分して、各現場においては次の現場に流用できそうな資材は再利用するように取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水するところに看板をし、各現場に於いては、現場監督者が注意喚起を促し、使用量の削減を周知して使用量の記録を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・自社リサイクル処分施設で、自社及び他社からの廃材や流木等の受け入れを行っている。 ・堆肥化などの処理を行い、製品化や再利用している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●	・自社リサイクル処分施設で堆肥化などの処理することにより、持続的な森林利用を推進している。 ・ダム湖周辺地域で推進計画で行われた剪定伐採した後に植栽計画に積極的に取り組んでいる。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・自社代表者の車両をPHEV化するなど、環境に優しい車両の使用を促進している。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	・現場監督者などの自社の車両を順次、古車やあまり乗っていない（使用していない）車の廃車、売却処分をして新車に乗り換えをし、環境負荷の低い車両に入れ替え、CO2削減に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新　事業者名：肥後環境株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・リスクアセスメントを実施し、現場の抱えている潜在的な危険要因を洗い出し、工事を安全に遂行できるように対策している。 ・品質を上げるために、顧客のニーズと自社の提案を行い、品質確保できるように行っている。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・現場の注意喚起の掲示物やお客様の見積り等、目に入るフォントの大きさや図を工夫してより良いサービス提供を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・受注した自社工事に関しては、できる限り、熊本県産の木材や岩砕、コンクリート材料を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
製品・サービス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
製品・サービス	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	自然災害発生時に、自治体や同業社と連携し、インフラ、道路復旧について、迅速な対応を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員による地域の清掃作業等に参加するように奨励している。 ・地域の防災活動の一環として積極的にロード清掃ボランティアや安全パトロールに参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・地震や水害被害からの教訓を活かして従業員一同がハザードマップを確認し、避難行動計画を考えると同時に事前に連絡網を確認し、外国技能実習生や従業員の被災が最小限に留まるように防災対策を進めている。				4							11.5		13.1			16	
持続可能な社会・地方創生	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・現場監督者他、担当職員は救命救急講習を受講し、救助救急に関する最小限の知識技能を持っている。 ・災害発生時には、自治体と協力会社との連携を行い、早急に復旧できるようにしている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
持続可能な社会・地方創生	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
持続可能な社会・地方創生	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・現場事務所、段取り場所、本社事務所に掲示物を掲げて目の届く場所に表示して管理者から作業者にSDGsの意義等説明し、啓発活動に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・職場体験、インターンシップの受入れの実施を行い、地域の学生に対し職業の学びの場を提供している。				4				8.6		10.2							17
持続可能な社会・地方創生	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・新卒、中途採用者問わず、地元の若者の募集を継続し、資格取得費用等の会社負担を行う事を説明して、自社及び県内就職を促進する取り組みを行っている。				4.4				8.5 8.6									17
持続可能な社会・地方創生	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。